

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成20年7月1日

施設名	高知県立森林研修センター情報交流館	所管課名	森林部森林政策課
-----	-------------------	------	----------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成18年8月1日～平成21年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80番地		
事業内容	(1) 研修室、木工室、企画展示室、シアターの利用の許可等、許可の取消し等その他の利用の許可に関する業務 (2) 研修室、木工室、企画展示室、シアターの利用料金の収受、利用料金の減免、利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務 (3) 情報交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) 情報交流館の利用促進に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、情報交流館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	○面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 情報交流館：木造、平屋建、609.4m ² 開館時間：午前9時から午後5時まで 休館日：①月曜日（その日が国民の休日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その日後の直近の休日以外の日）、②休日の翌日（その日が日曜日又は休日に当たるときを除く。）、③12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金：1時間につき、研修室・木工室・企画展示室300円（370円）、シアター630円（780円）、（ ）は休館日		
職員体制	常勤職員： 2人	非常勤職員： 1人	合計： 3人

2 収支の状況

単位：千円

		18年度(決算)※1	19年度(決算)	20年度(予算)
収入	県支出金	10,076	14,615	14,409
	使用料・利用料金	102	156	74
	その他	1,241	2,582	1,616
	収入計 (a)	11,419	17,353	16,099
支出	事業費	1,591	2,117	2,220
	管理運営費	2,731	4,293	3,683
	人件費	6,676	10,294	10,196
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	10,998	16,704	16,099

※1：18年度(決算)は、指定管理者が管理運営を行った平成18年8月1日から平成19年3月31日までのもの。

3 利用状況

	18年度(実績)※2	19年度(実績)	20年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	8,799(6,478)	10,197	10,000
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 時期:イベント開催時等 方法:イベント等の終了後、感想文の提出を求めている。対象は、主に小学生。 結果:「楽しかった」、「今まで体験できなかったことが体験できた」、「森や植物のことがよく分かった」、「機会があればまた来たい」等の感想が寄せられ、引率者(先生)方からも良い印象である。		
	○その他 イベント終了後、感想文に寄せられた意見や反省点等の整理・検討、構成団体相互の意見交換による情報の共有を行い、サービスの向上に努めている。また、感想文以外にも、利用者への声かけにより意見を聞くことで、次につなげるように心がけている。		
③その他特記事項	イベント開催時や、学校等が大人数で来館した際には、指定管理者の構成団体のボランティアスタッフも加わって対応し、利用者へのサービスの向上に努めている。また、計画的な企画展の開催、イベントの案内については直接学校に出向き説明をしたり、ホームページで参加を呼びかけるなど、利用者の増に努めている。		

※2:年間利用者数の18年度実績について、()は指定管理者が管理した平成18年8月1日から平成19年3月31日までの実績

4 平成19年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	①清掃、施設管理等が適切に行われている。また、イベント実施前には、草刈り、風倒木、歩道補修が必要な箇所は、自主的に整備補修している。②職員配置については、常勤職員2名、非常勤職員1名のローテーション勤務により適正に配置されている。③個人情報については、個人情報保護に関する規程を整備し、個人情報の保護に努めている。
②利用者サービスの維持向上	企画イベントの実施や、利用者の感想文による利用者意見の把握、イベント終了後の打ち合わせ等での課題や改善点の整理、学校等の大人数での利用に対し構成団体のボランティアの応援による対応等、サービスの維持向上に努めている。
③利用実績	積極的な企画イベントの実施等により、平成18年度の指定管理者期間(8月～3月)は6,478人に対し19年度の同時期は7,086人と増数と繋がり、年間でも目標人数を超えている。
④収支の状況	平成18年度の指定管理者による管理運営期間が、平成18年8月1日から平成19年3月31日の8ヶ月間であったため、単純に比較ができないが、参加人数の増に伴い19年度は2,738千円の収入(利用料・その他収入)を上げた。
総合評価	A 限られた予算、人員の中で、職員の適正な配置、職員の努力、情報交流館ネットワークの団体との協力により、当初計画を上回るイベントの実施や、積極的なPR活動で参加料等の収入増や経費の節減等、優れた管理運営がなされた。

【評価の目安】 A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの